

ローランドディー・ジー株式会社

2018年12月期（2018年度）
決算説明会

2019年2月18日



2018年度 連結業績

前期比 減収増益

- ▶ **デンタル加工機が順調に成長したものの、プリンターが減少し、売上高全体は減少**
- ▶ **人件費や広告販促費など販管費を削減し、増益**

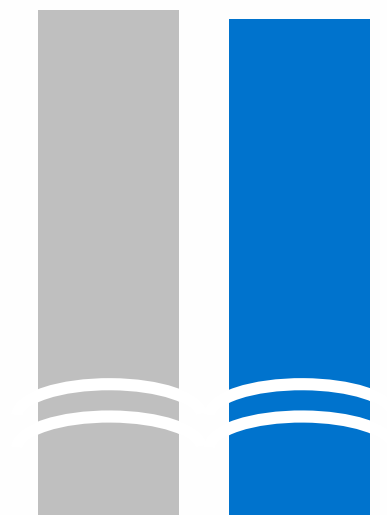
2018年度 連結業績

(単位：百万円)

売上高

-1.8%

43,573 42,774



2017

2018

営業利益

+10.3%

3,853 4,250



2017

2018

経常利益

+ 4.5%

3,804 3,976



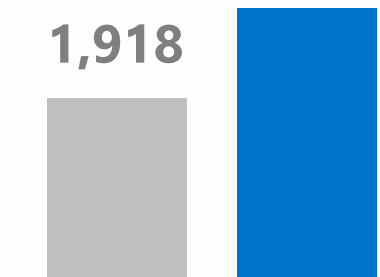
2017

2018

当期純利益※

+50.2%

1,918 2,881



2017

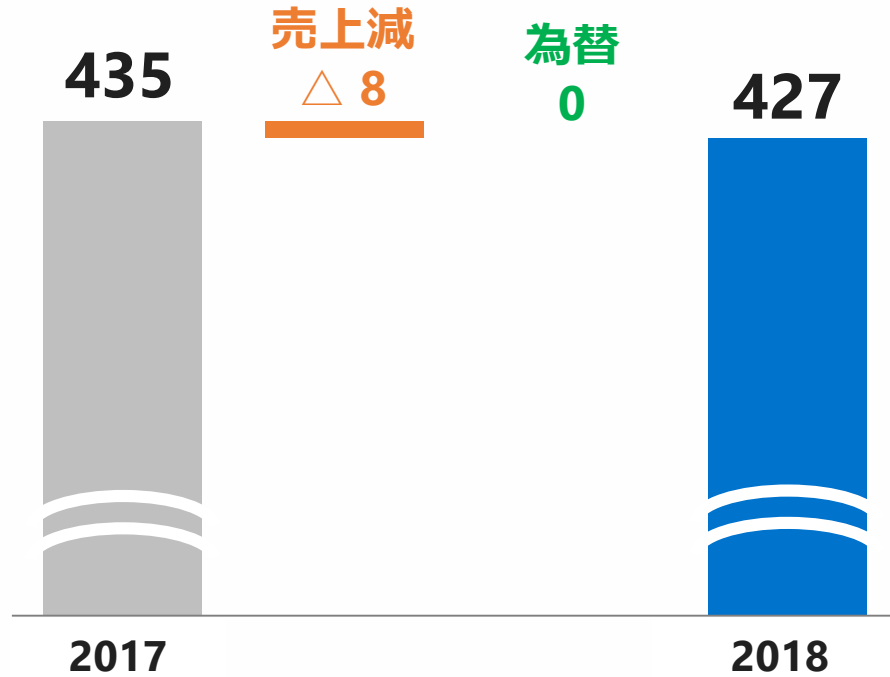
2018

※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

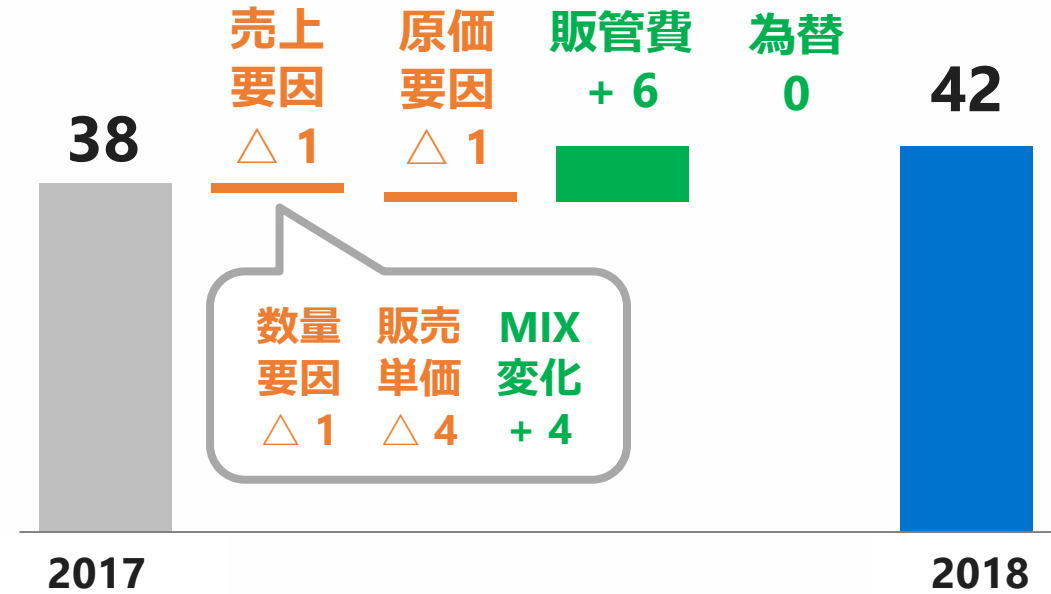
売上高・営業利益 増減要因 前期比

(単位：億円)

売上高



営業利益



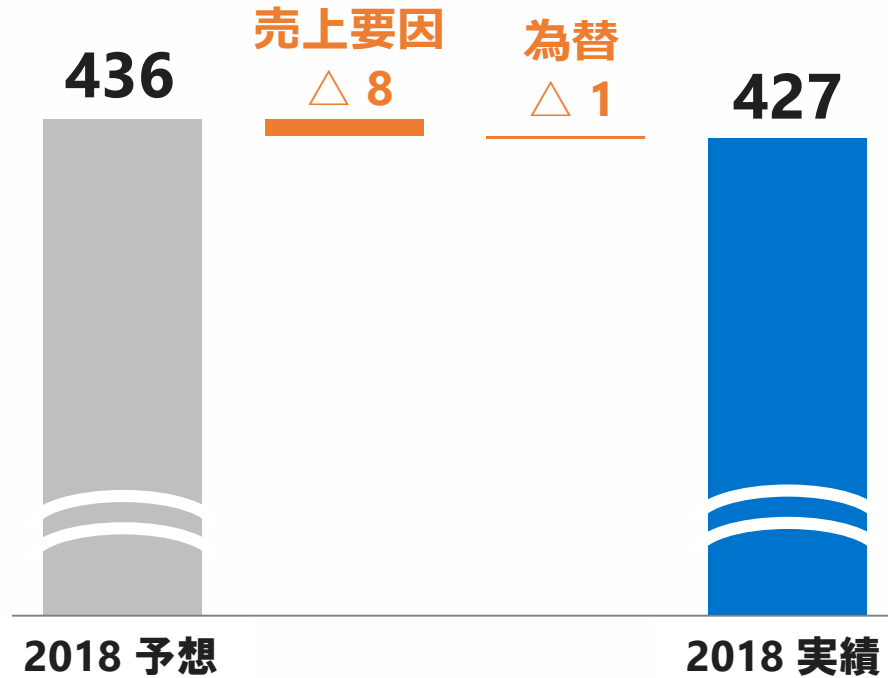
期中平均レート
(単位：円)

	2017	2018	
USD	112.20	110.44	98.4%
EUR	126.70	130.45	103.0%

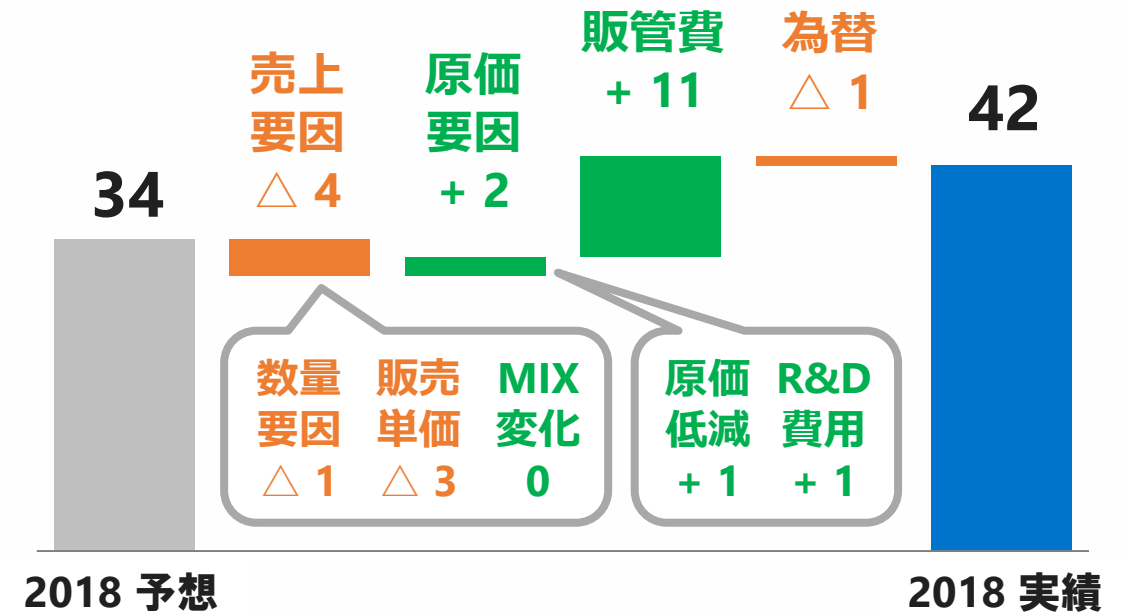
売上高・営業利益 増減要因 予想比

(単位：億円)

売上高



営業利益



期中平均レート (単位：円)	2018 想定	2018 実績	
USD	110.00	110.44	100.4%
EUR	130.00	130.45	100.3%

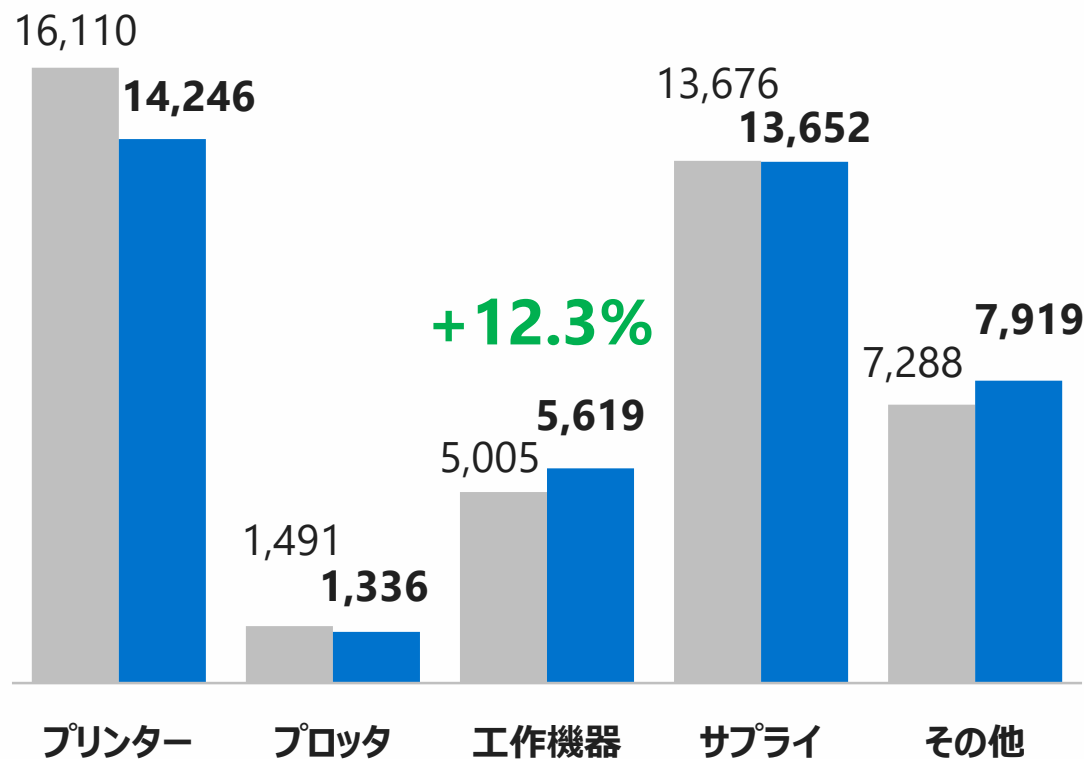
2018年度 品目別売上高

(単位：百万円)

■ 2017

■ 2018

-11.6%



プリンター

- ✓ サイン向けプリンターが減少
- ✓ 大型UVプリンターが欧米で増加

プロッタ

- ✓ サイン向け大型モデルが減少

工作機器 (DGSHAPE)

- ✓ デンタル加工機が引き続き伸長
- ✓ 3D切削加工機や彫刻機が減少

サプライ

- ✓ 溶剤インク(サイン向け)が減少
UVインクの増加でカバー

その他

- ✓ サービスパーツと保守料が増加

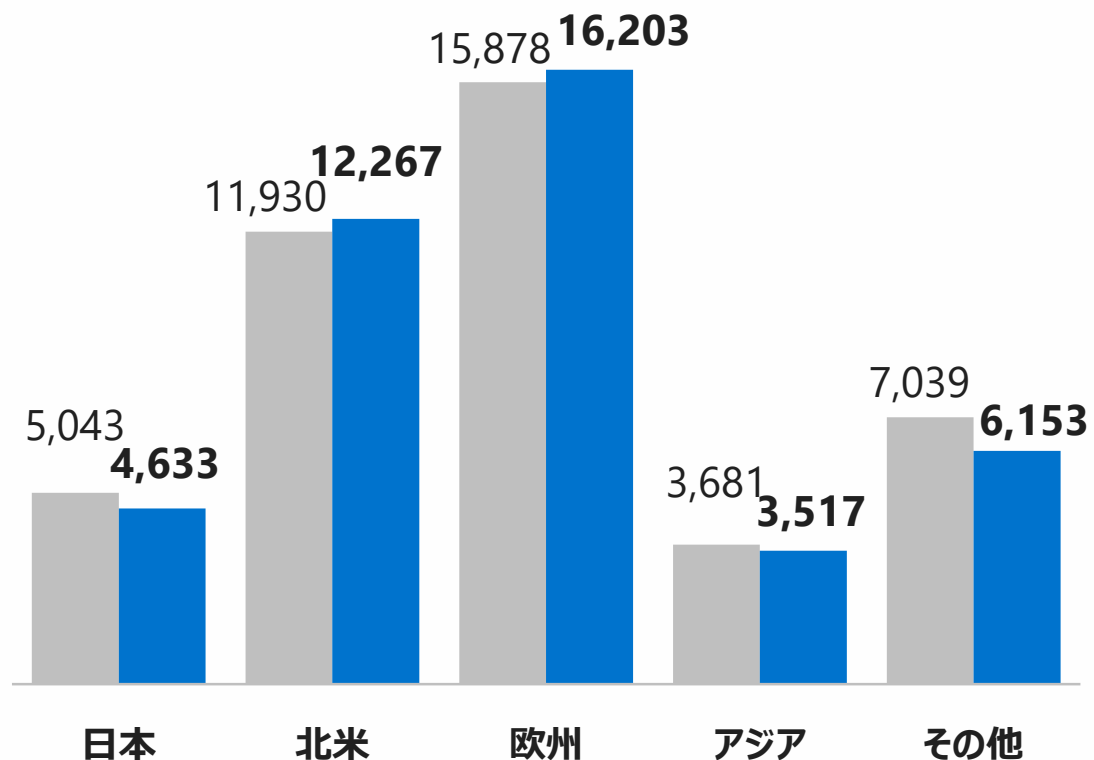
2018年度 地域別売上高

(単位：百万円)

■ 2017

■ 2018

+2.8% +2.0%



日本

- ✓ 競争環境が厳しくプリンターが大幅減少
- ✓ デンタル加工機が増加

北米

- ✓ 専任チームによる販売店拡充が奏功し、UVプリンターが大幅に増加
- ✓ サイン向けプリンターは減少

欧州

- ✓ デンタル加工機が大幅増加
- ✓ サイン向けプリンターは減少

アジア

- ✓ デンタル加工機が増加したもののプリンターが大幅に減少

その他

- ✓ デンタル加工機が増加したものの、構成比の高いプリンターが減少
- ✓ 豪州、中南米、中東が減少

要約連結貸借対照表(2018年12月31日現在)

総資産 367億10百万円

**有利子負債総額 32億40百万円
△15億80百万円**

✓現金及び預金
+ 14億03百万円

✓たな卸資産
△ 3億87百万円

**流動資産
271億85百万円**

**流動負債
71億38百万円**

**固定負債
53億90百万円**

✓支払手形及び買掛金
△ 86百万円

✓長期借入金
△ 3億60百万円

**純資産
241億82百万円**

✓利益剰余金
+ 21億22百万円

✓自己資本比率
+ 4.3ポイント

**固定資産
95億25百万円**

自己資本比率 65.9%

資産の部

負債純資産の部

※増減は前期末比

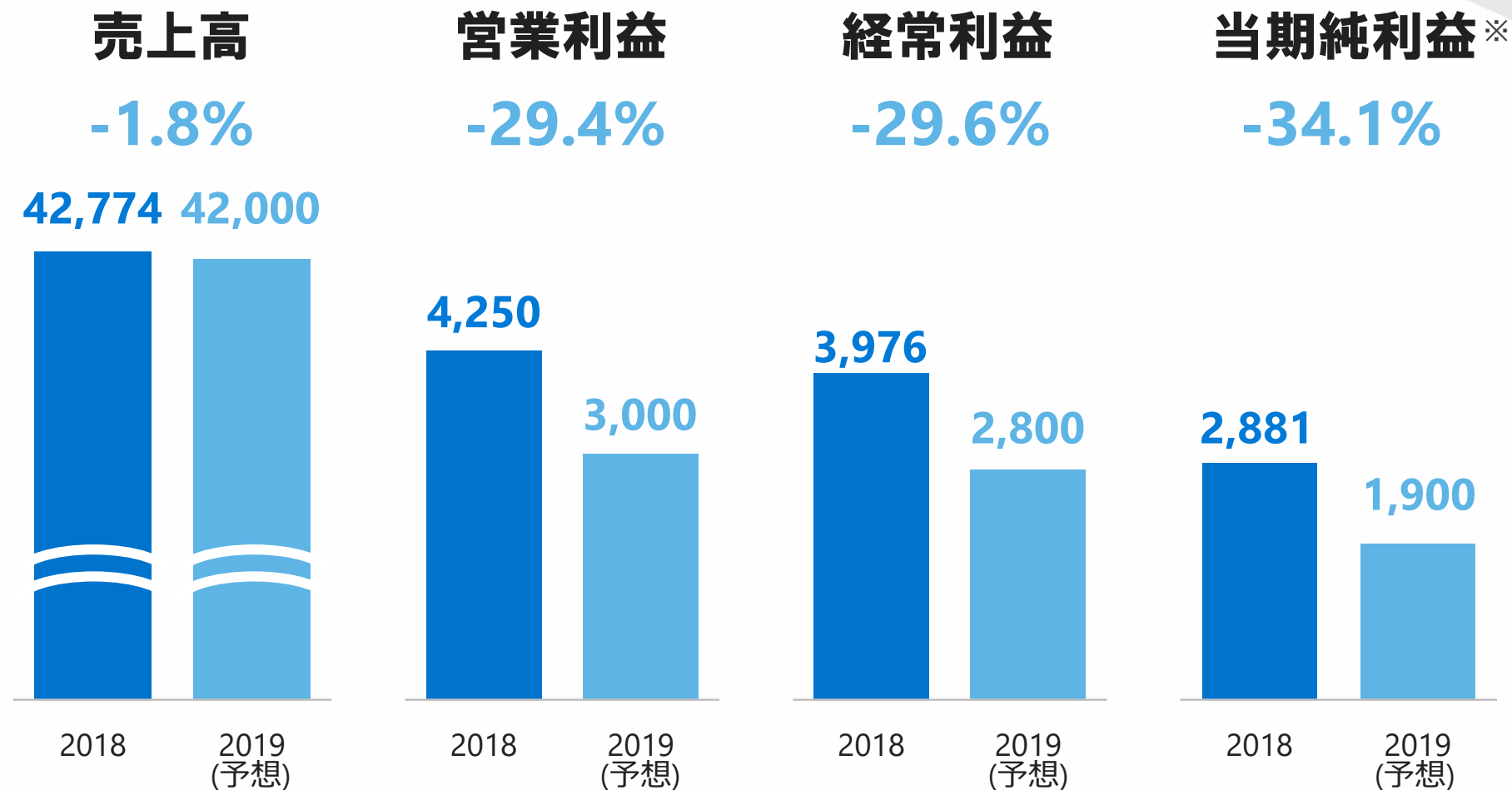
2019年12月期（2019年度） 連結業績予想

2019年度の方針

- ▶ **製品ラインナップの拡充によりプリンターの売上高を、下げ止める**
- ▶ **成長ステージに向かうべく必要な投資を、積極的に行う**
- ▶ **事業別組織により事業運営をスピードアップし、軌道に乗せる**

2019年度 連結業績予想

(単位：百万円)

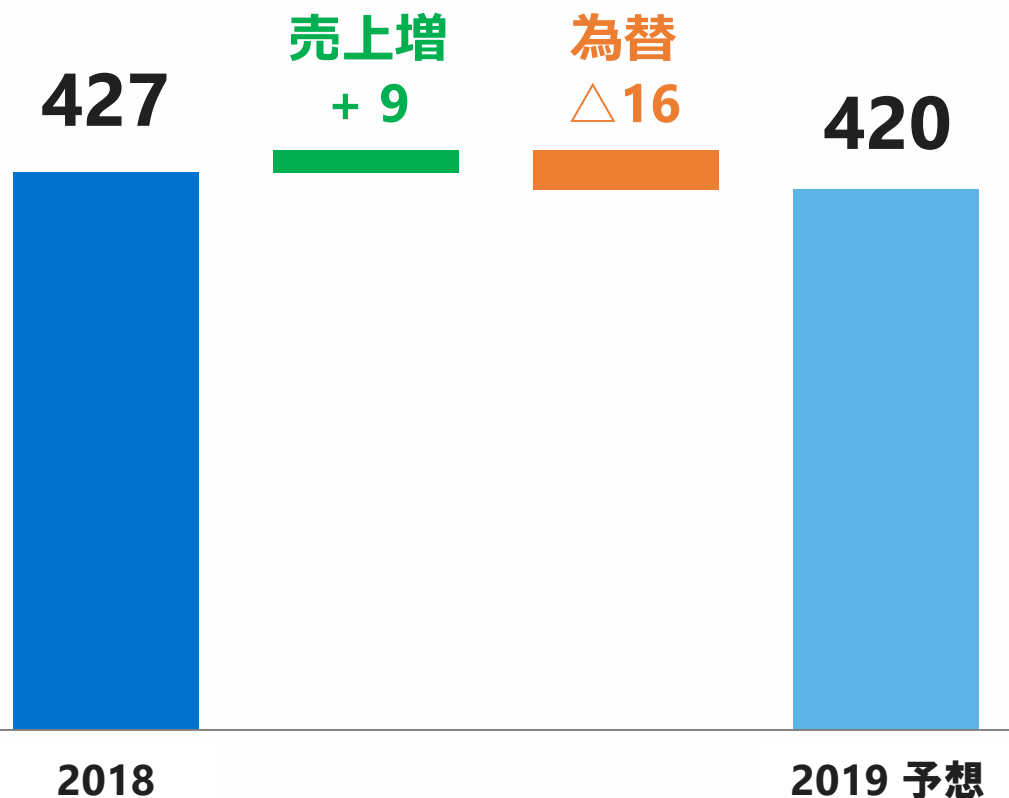


※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

売上高 増減要因 前期比

(単位：億円)

売上高



- ▶ プリンター製品群のラインナップ拡充によりプリンター売上高が増加
- ▶ デンタルが引き続き成長し、工作機器の売上高が増加
- ▶ 為替影響：マイナス16億円（2018年比 円高想定のため）
為替影響を除外した場合：436億円（2018年比 9億円増）

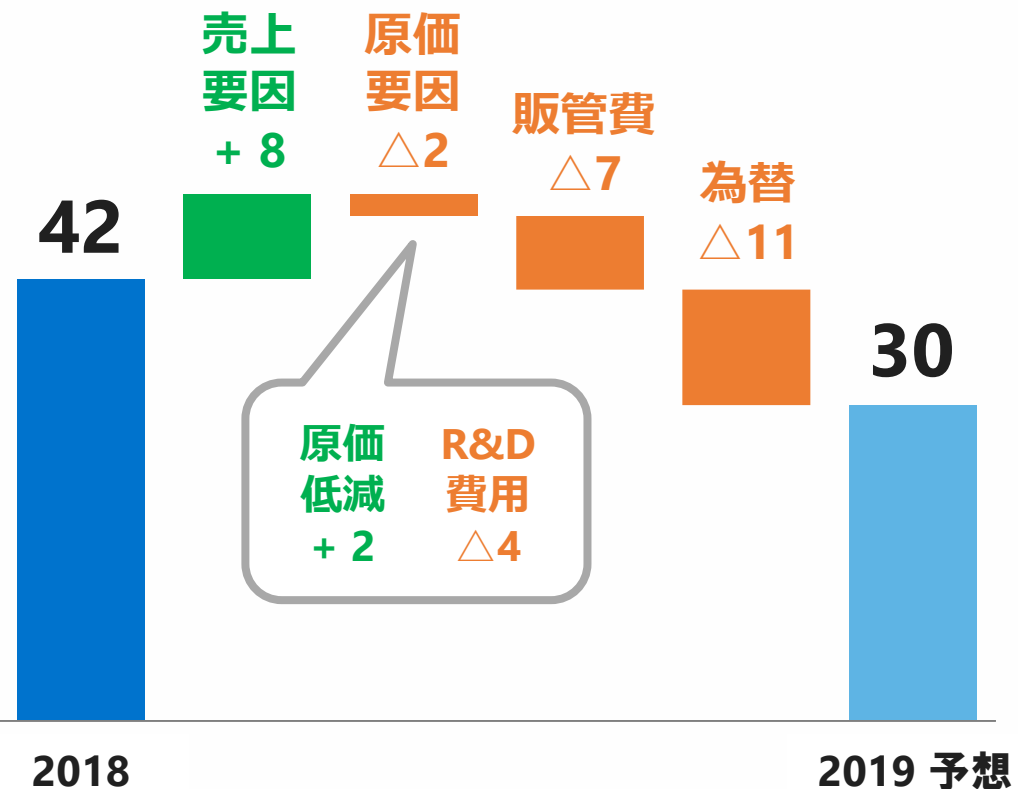
期中平均レート (単位：円)

	2018	2019 想定	
USD	110.44	105.00	95.1%
EUR	130.45	125.00	95.8%

営業利益 増減要因 前期比

(単位：億円)

営業利益



- ▶ 売上増加と原価低減で粗利改善 10億円
- ▶ 将来の成長や事業活動強化に向けた積極的な費用投資
- ▶ 為替影響：マイナス11億円 (2018年比 円高想定のため)
為替影響を除外した場合：41億円 (2018年比 1億円減)

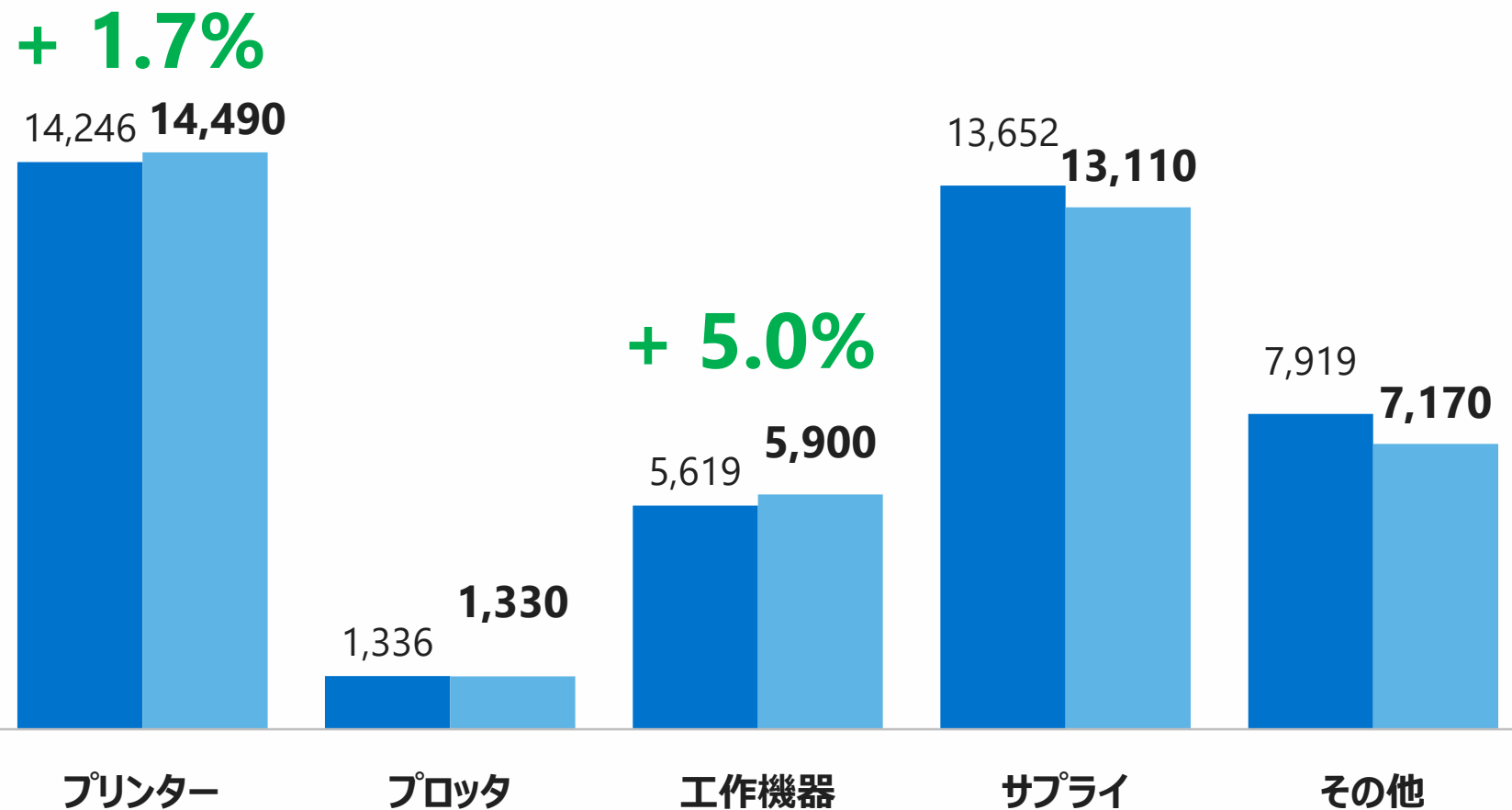
期中平均レート (単位：円)

	2018	2019 想定	
USD	110.44	105.00	95.1%
EUR	130.45	125.00	95.8%

2019年度 品目別売上高予想

(単位：百万円)

■ 2018 ■ 2019 (予想)

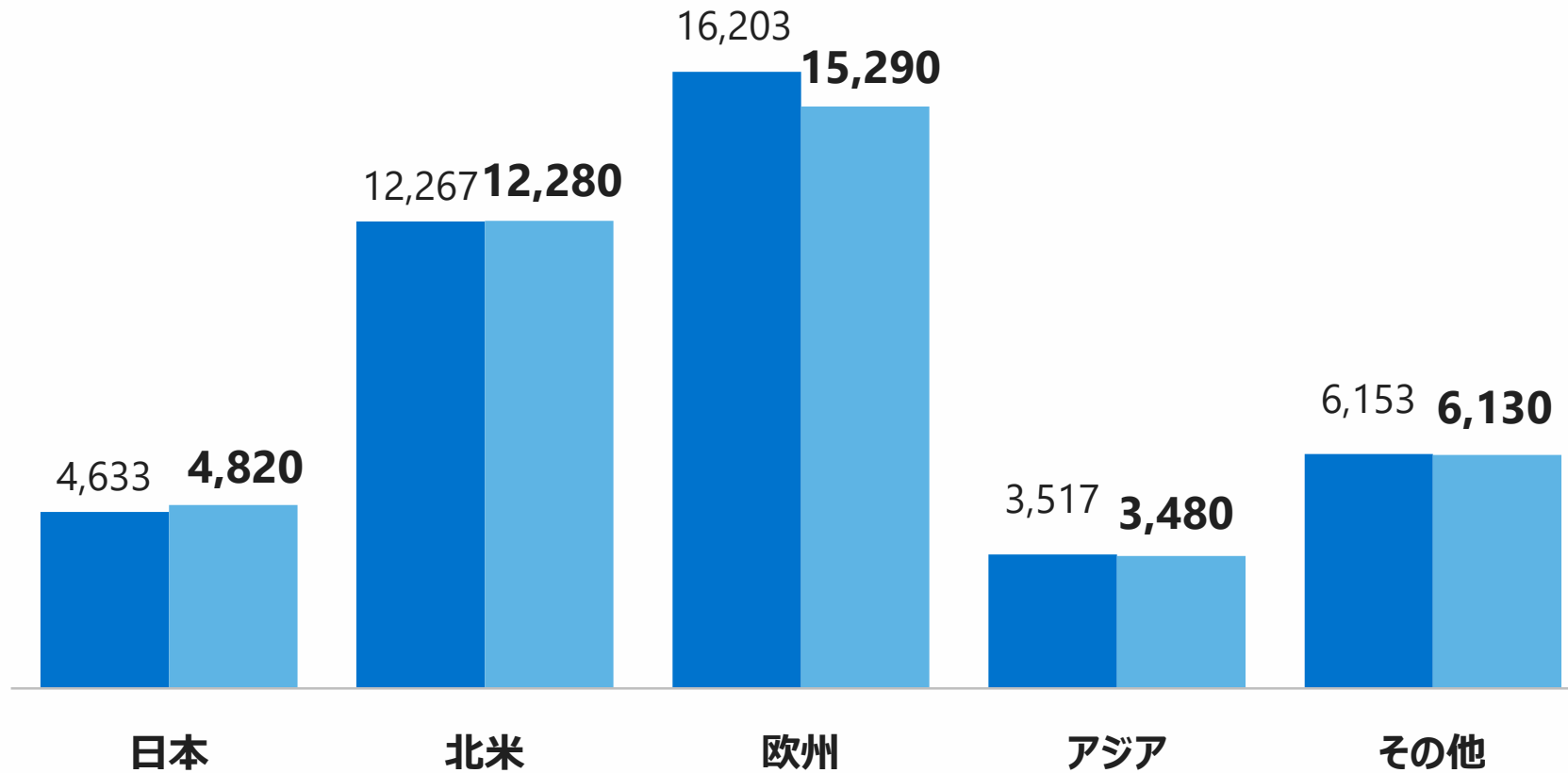


2019年度 地域別売上高予想

(単位：百万円)

■ 2018

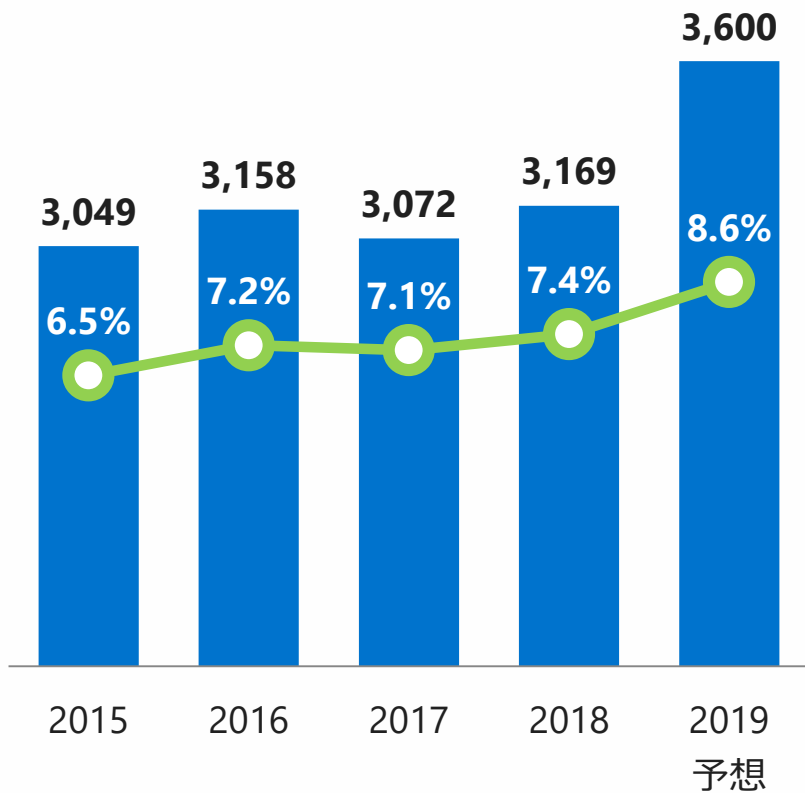
■ 2019 (予想)



研究開発費、設備投資額・減価償却費の推移

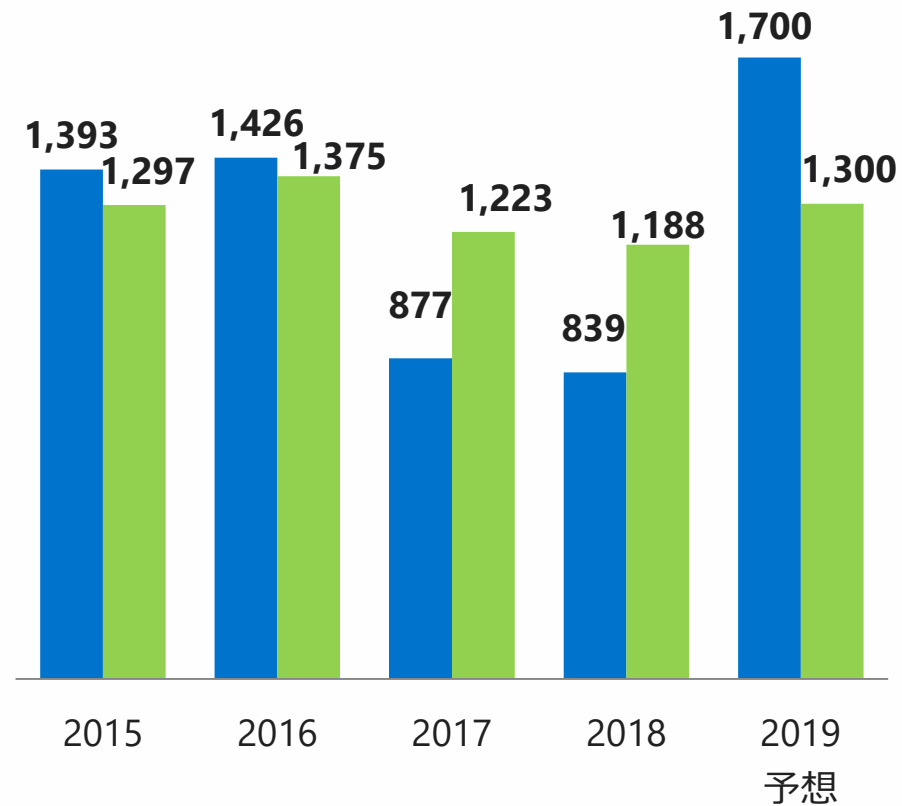
(単位：百万円)

■ 研究開発費 ● 研究開発費比率



(単位：百万円)

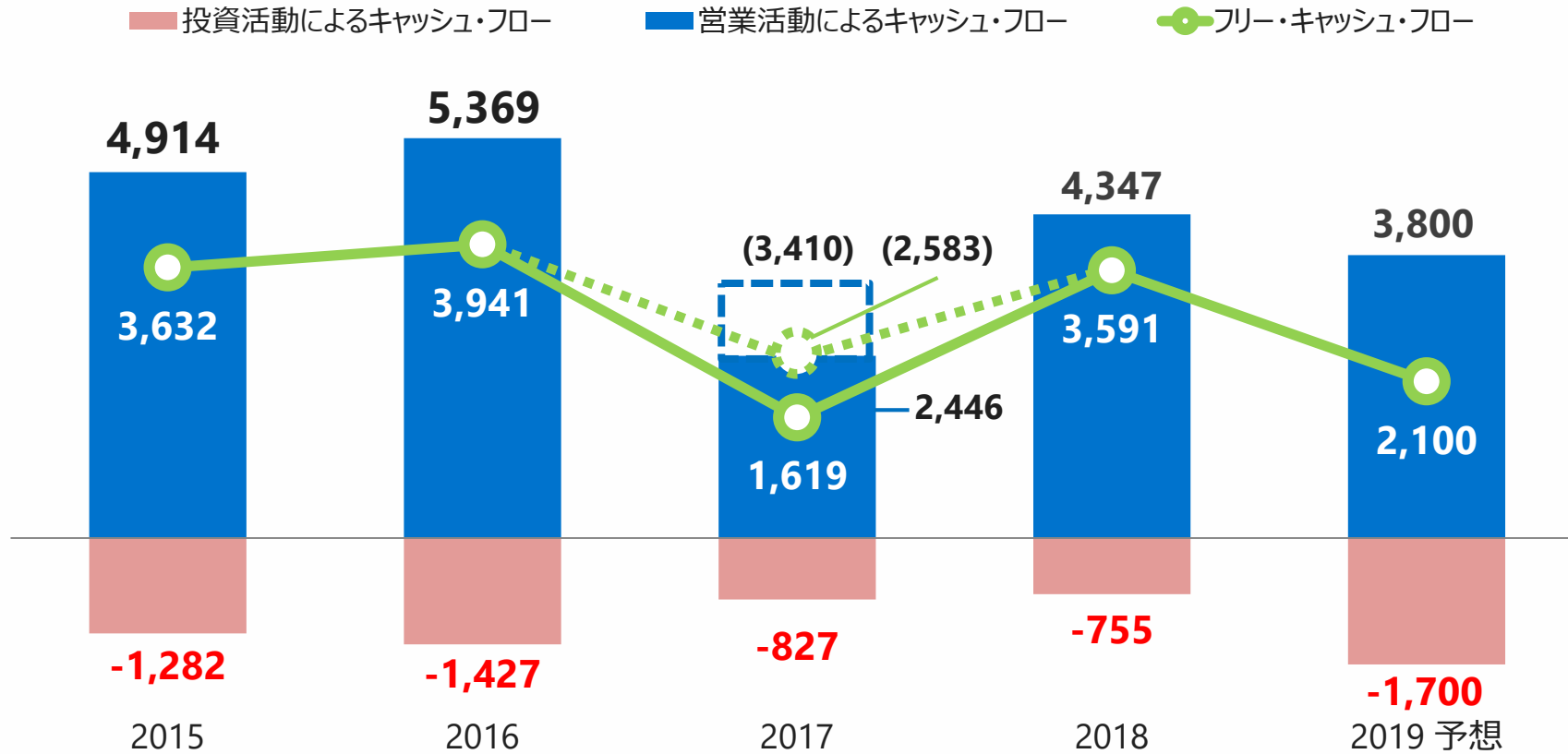
■ 設備投資 ■ 減価償却費



※ 2015年度は12ヶ月決算へ補正した数値

フリー・キャッシュ・フローの推移

(単位：百万円)



※ 2015年度は12ヶ月決算へ補正した数値

※ 点線は特損等の特殊要因を除いた場合

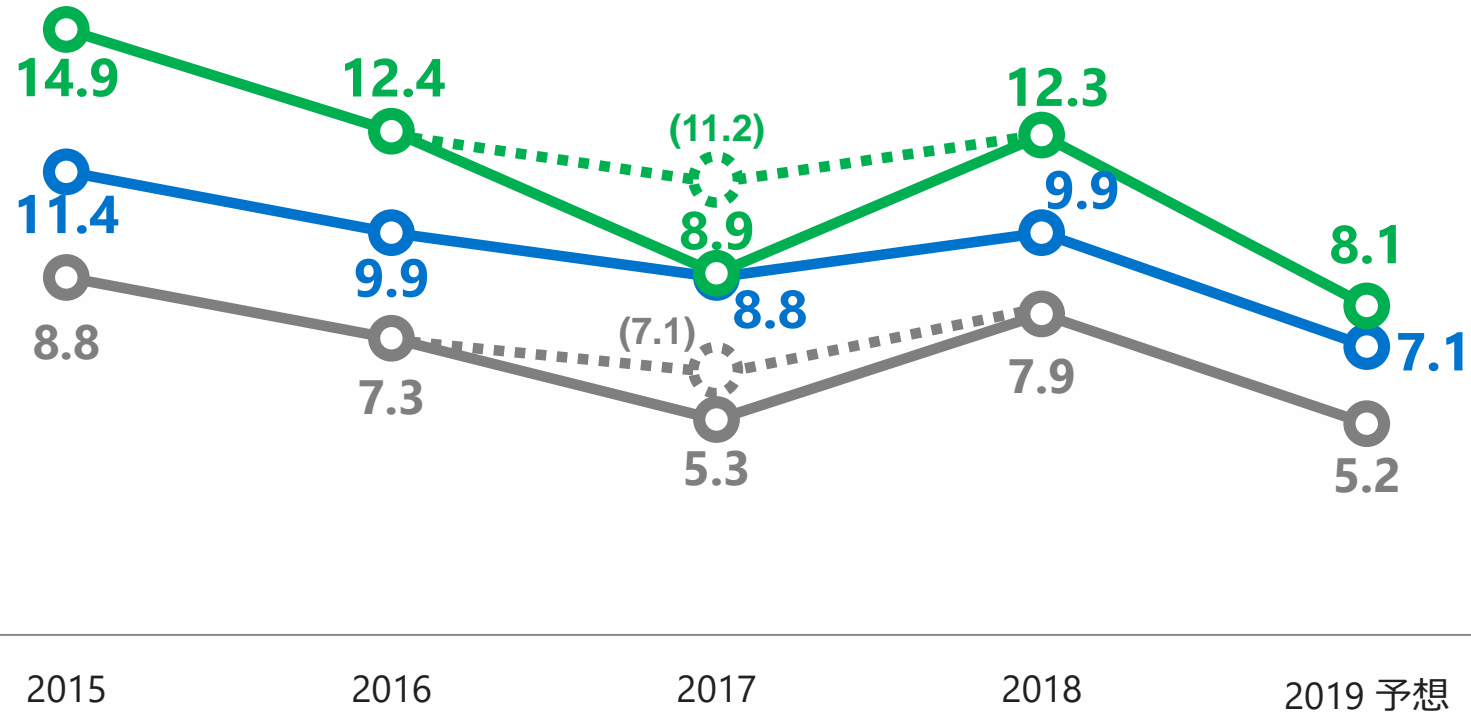
主要な経営指標の推移

(単位：%)

● 営業利益率

● ROA

● ROE

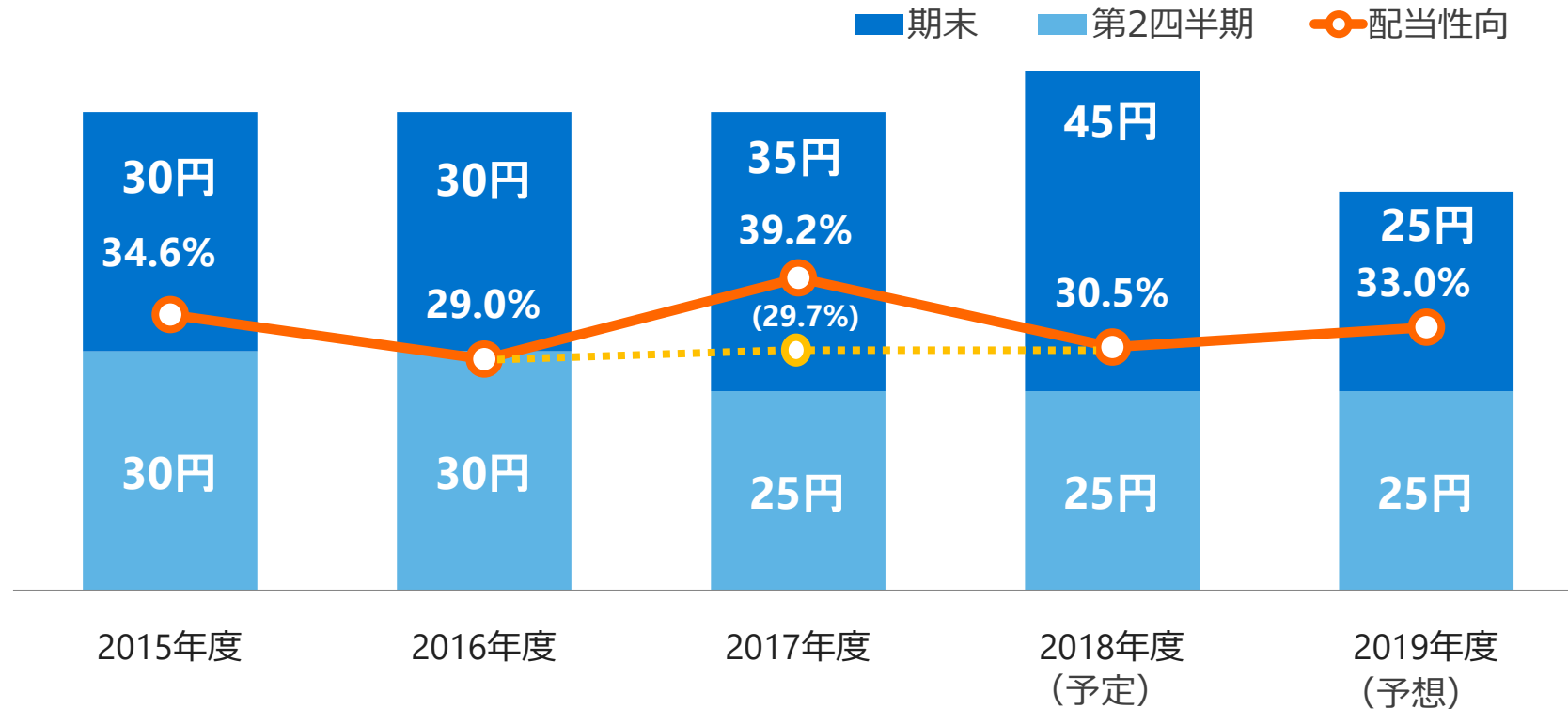


※ 2015年度は12ヶ月決算へ補正した数値
※ 点線は特損等の特殊要因を除いた場合

配当予想

2018年度 予定：第2四半期25円、期末は45円の年間70円
年間の配当性向は30.5%

2019年度 予想：20円減配の年間50円、年間の配当性向 33%



※ 黄色点線は特損等の特殊要因を除いた場合

役員人事（予定）

新任取締役候補

氏名	新役職名	現役職名
上井 敏治	取締役	執行役員 コーポレート本部長

退任予定取締役

氏名	現役職名
デビッド・ゴワード	取締役副社長

再任予定監査役

氏名	現役職名
松田 茂樹	社外監査役

異動予定日 2019年3月20日（水）

※2019年3月20日開催の定時株主総会での承認を経て正式決定

事業の概況

中期経営計画の位置づけと課題

2018 ~ 2020

成長ステージに向けた転換期

 成長分野の拡大

 サイン市場向けプリンター売上の下げ止め

 収益性の改善

2021 ~

目指す姿を実現する
新たな成長ステージ

※ 成長曲線イメージ

事業分野の再定義

従来の事業分野

サイン

リテイル

多用途印刷

テキスタイル

デンタル

3Dものづくり

今後の事業分野

デジタル
プリンティング
事業

COTO(コト)
事業

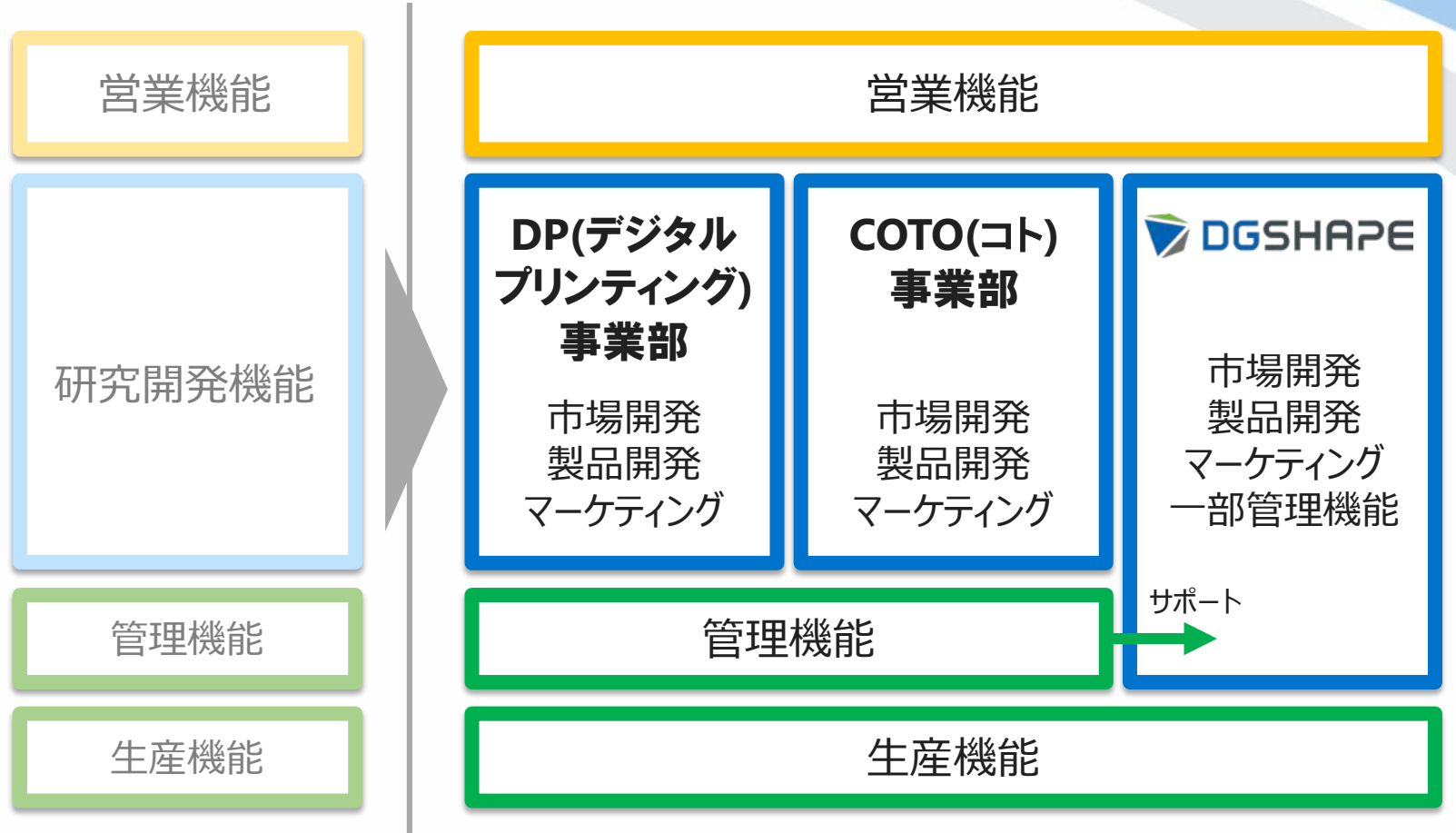
 DGSHAPE
事業

組織体制の強化： 事業部制への移行

▶ 中計の見直し(昨年8月発表)で再設定した3事業に集中する

▶ オーナーシップの強化により事業の成長を加速する

▶ 事業部に市場開発、製品開発、マーケティングの機能を置き、事業活動を強化する



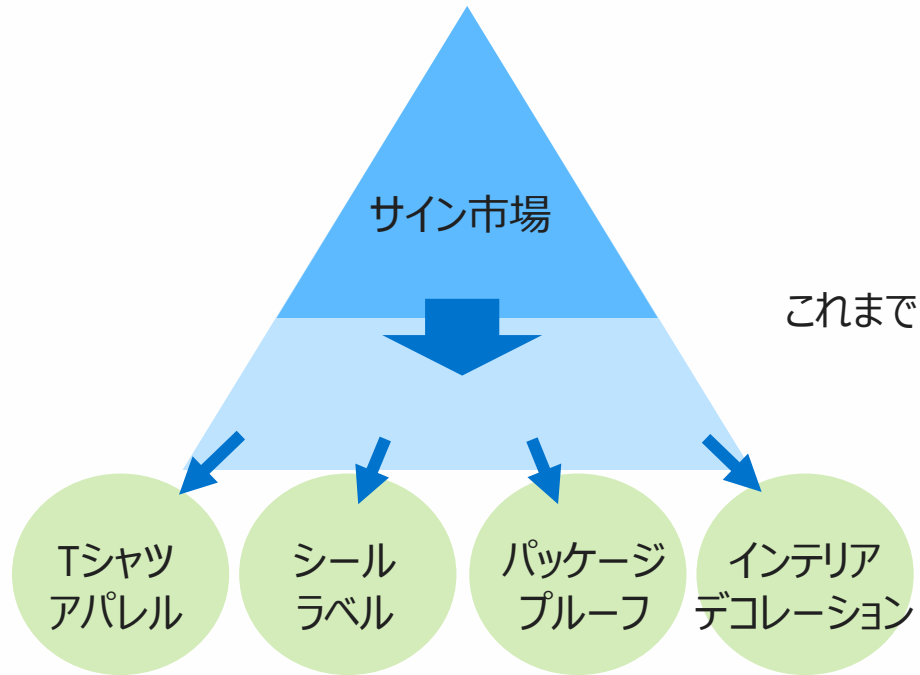
デジタル
プリンティング
事業

COTO(コト)
事業

 DGSHAPE
事業

さまざまな印刷分野のデジタル化拡大

サイン市場(溶剤プリンター市場)の裾野を広げ様々な周辺用途を開拓



技術の流れ

デジタルデバイス / ネットワーク / クラウド / ICT / IoT / AI の発展

世の中の流れ

デジタルデータ活用 / ニーズ多様化 / 個性の追求 / SNSでの発信・共有

デジタルプリンティングの
対象エリア

今後

サイン市場
成熟化

印刷のデジタル化が拡大していく

Tシャツ
アパレル

シール
ラベル

パッケージ
プルーフ

インテリア
デコレーション

新たなデジタル化分野が広がる

デジタルプリンティング事業の重点課題

デジタルプリンティングの対象エリア

成熟化が進むサイン市場

デジタル化が進む周辺市場

Tシャツ
アパレル

オリジナルグッズ
ギフト

パッケージ
プルーフ

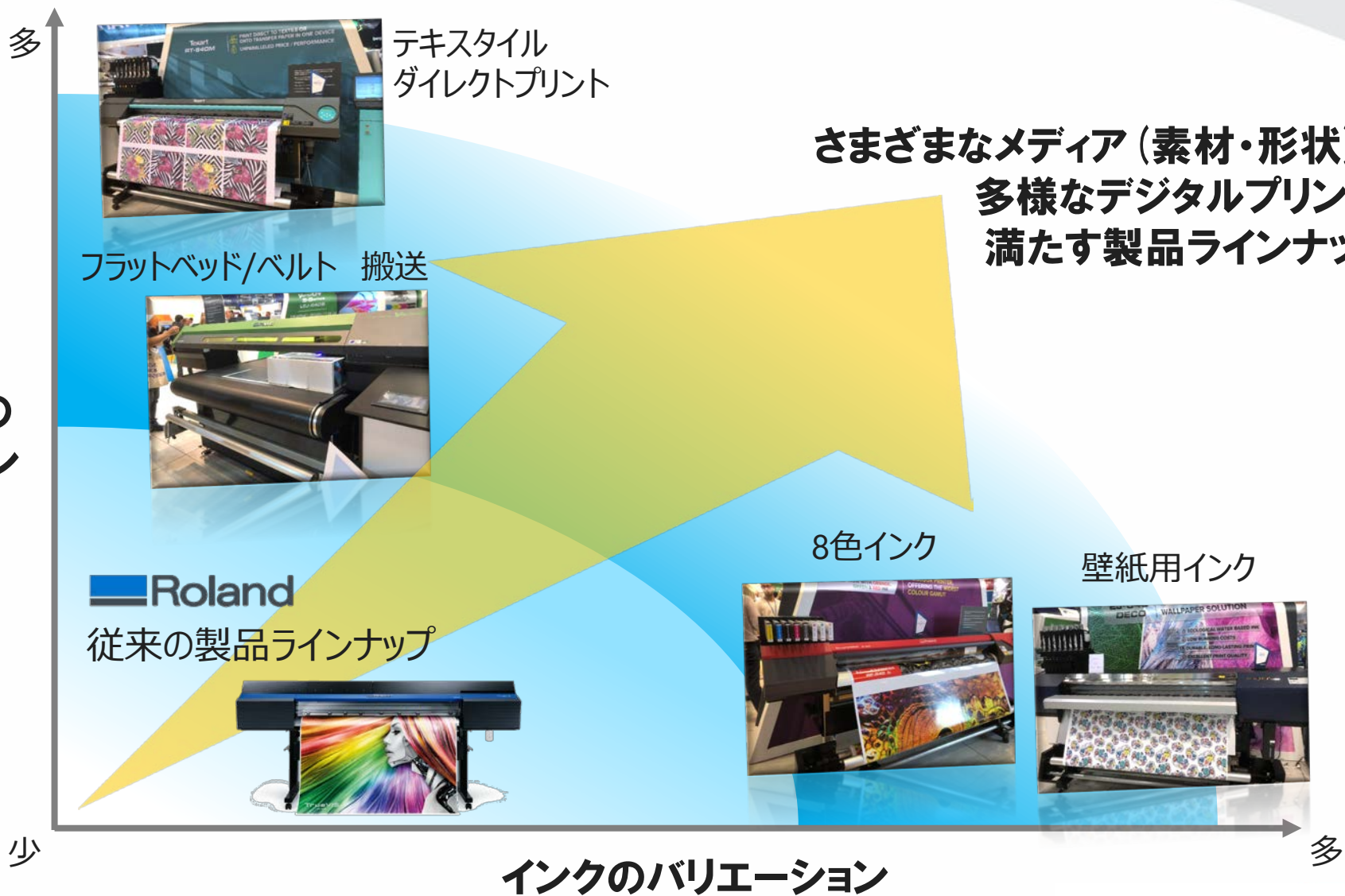
インテリア
デコレーション

新たなデジタルプリンティング市場

製品力の強化、新製品の投入で
サイン向け売上を下げ止め、維持する

地域パートナーとの協業
(Co-Creation)で、製品サービスの
ラインナップを拡充し、周辺市場の
拡大と新たな市場の開拓を推進する

プリンターにおける製品ラインナップの拡充



機構/搬送の
バリエーション

Roland
従来の製品ラインナップ

テキスタイル
ダイレクトプリント

フラットベッド/ベルト 搬送

さまざまなメディア (素材・形状) に対応し
多様なデジタルプリントニーズを
満たす製品ラインナップの拡充

8色インク

壁紙用インク

インクのバリエーション

地域パートナーとの協業(Co-Creation)により、
周辺市場の拡大や新たな市場の開拓につながる製品を開発

地域パートナー
(インク、機構、搬送)

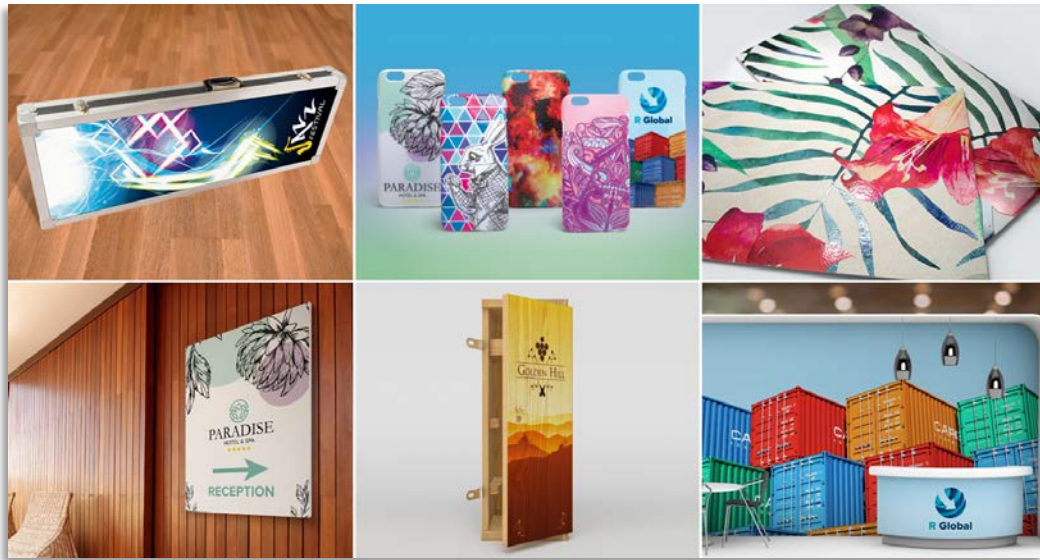


 Roland

本社のCo-Creation推進
専任チームを新設

フラットベッド/ベルト 搬送の64インチ・30インチ UVプリンター

- ▶ フラットベッドとベルト、2つの搬送タイプでパネルボードなどのサイン用途だけでなく、アクリル、木材、金属、皮などさまざまな工業印刷用途に対応
- ▶ 小サイズのカスタマイズグッズの生産用途にも対応



低溶剤インクジェットプリンター *VersaEXPRESS RF-640* 8 Colour

- ▶ ライトブラック、レッド、グリーン、オレンジ インクを追加した8色インクで色域を拡大
- ▶ ブランドロゴやインパクトを重視したデザインなどでの特色をより鮮やかに表現



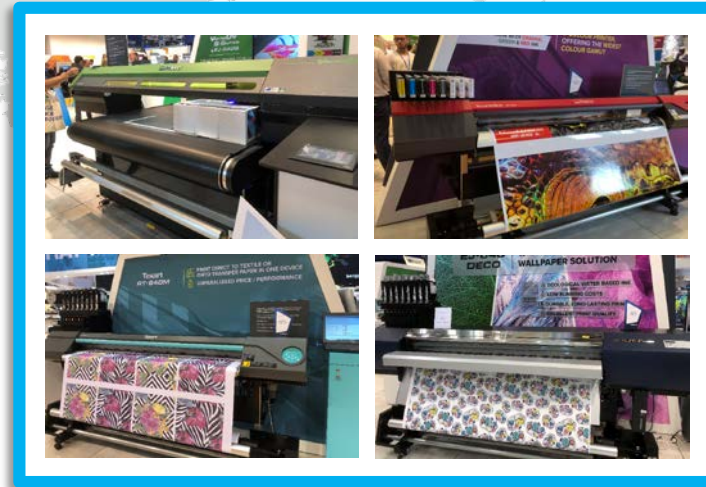
テキスタイル向け昇華転写プリンター *Texart RT-640M*

- ▶ ポリエステル生地へのダイレクトプリントが可能
- ▶ ファッション、スポーツウェア、ホームテキスタイル、ソフトサイン、バナーなどさまざまな用途で効率的なオンデマンドプリントを実現



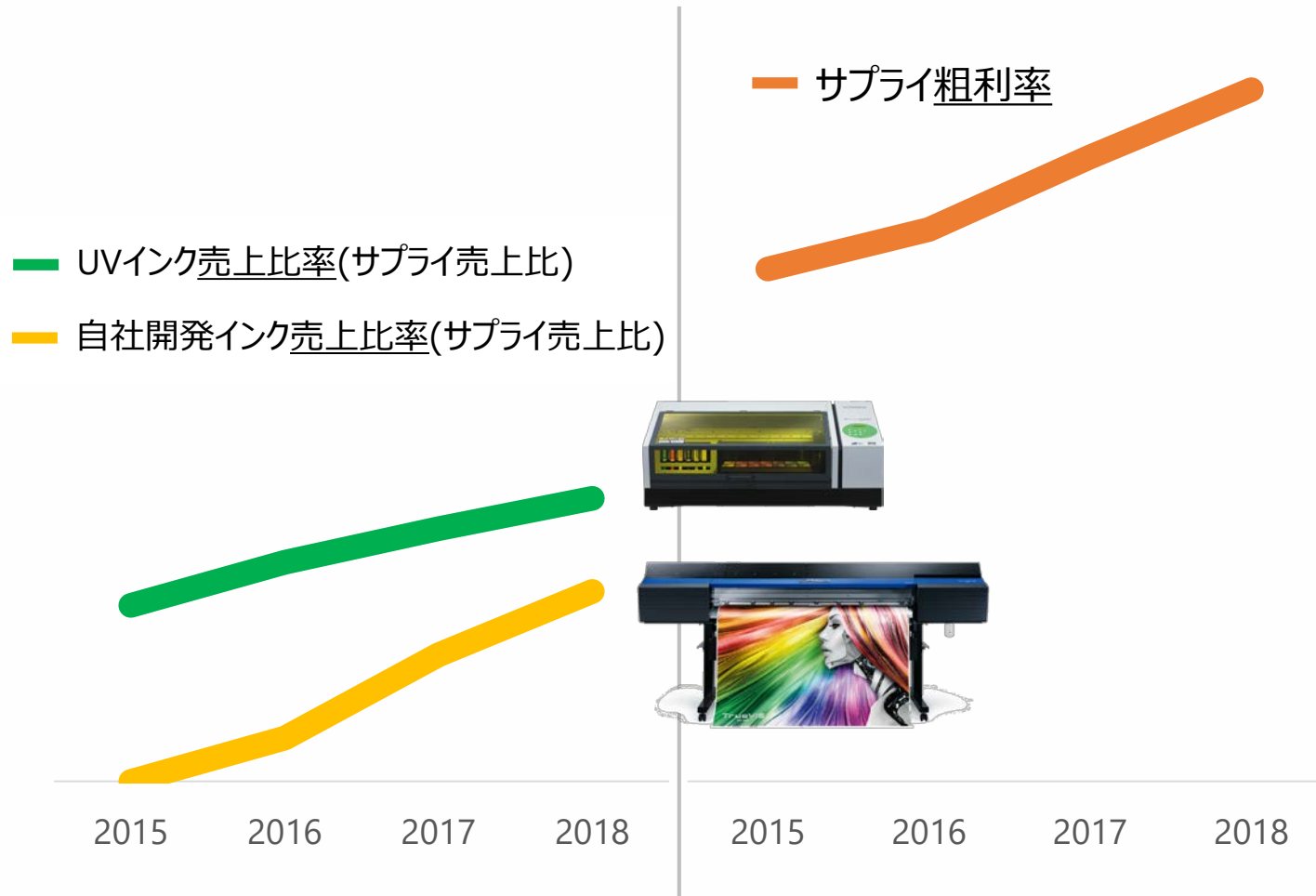
Co-Creation製品のグローバル展開

欧州で展開しているCo-Creation製品をグローバルに展開



各地の潜在ニーズを発掘し、Co-Creation開発を一層強化

インク別売上構成比の変化とサプライ粗利率の上昇



自社開発インクとUVインクの売上比率が高まり、サプライの粗利率が上昇

- ▶ 自社開発インク搭載モデルの拡販
- ▶ 自社開発インク搭載モデルおよびUVプリンターの新モデルの開発

ハード、インクを含めた
サイントータルでの収益性を改善

リテイル市場向け拡販活動

- ▶ 米国販売子会社で、小売店舗やオンライン販売業者、コンシューマーブランドなどの需要開拓をおこなうリテイル専任チームを立ち上げ、

リテイル向けUVプリンター売上 前期比 **37%増**

- ▶ 大手ファッションブランドや大手スポーツブランドなどへの導入成果をあげた

LEF-12i



LEF-200

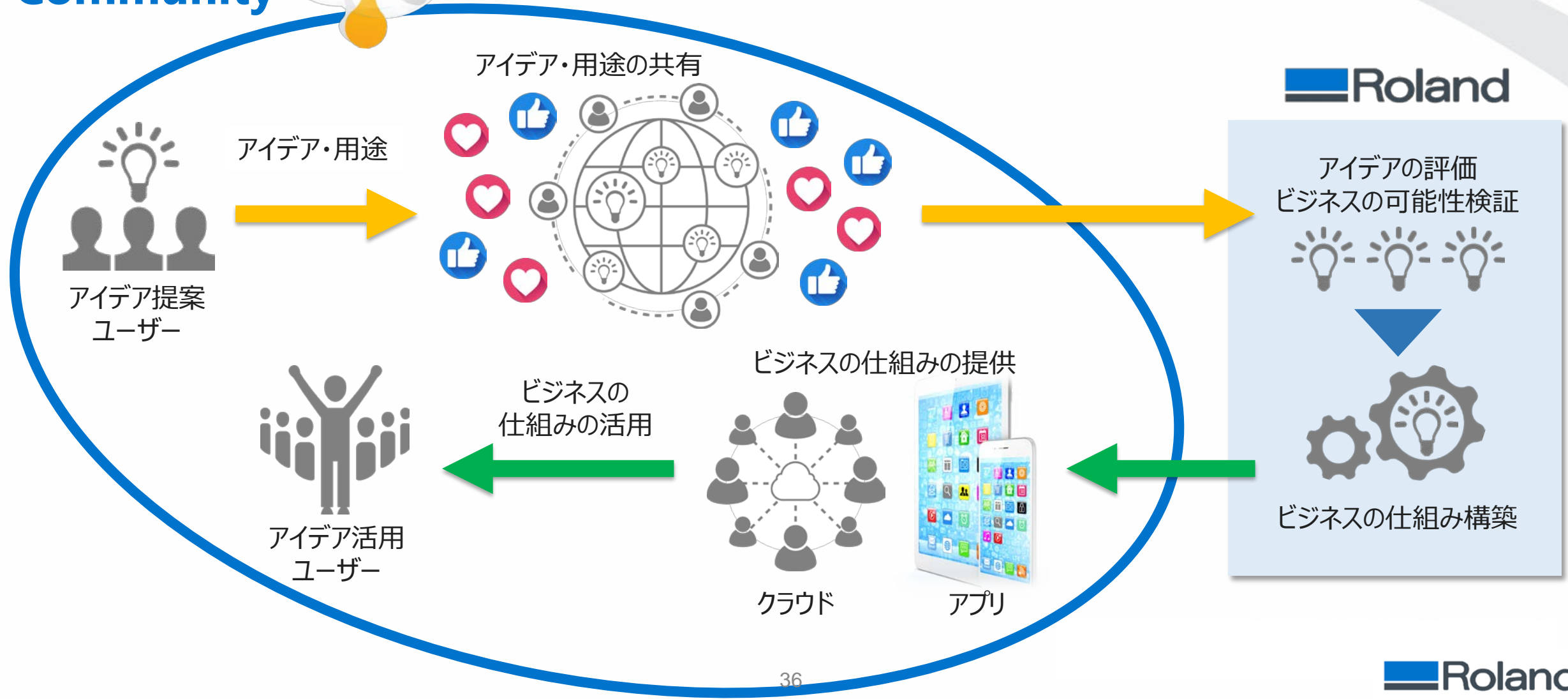


LEF-300





先進ユーザーのアイデアをビジネスの仕組みに発展させ
他のユーザーに提供し、ビジネスの発展につながる『場』をつくる



デジタル
プリンティング
事業

COTO(コト)
事業

 DGSHAPE
事業

個人のお客様のコトにフォーカス

コトを演出するパーソナライズ商品で
喜び、驚き、幸せを生み出す



パーソナライズ商品を
求める個人のお客様



嬉しいコト



楽しいコト

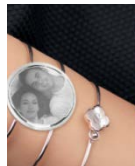


幸せなコト



ニーズの背景にあるさまざまなコト

コトを演出するパーソナライズ商品



cotodesign: デザイン&プリントマネジメントソフトウェア



NEW

cotodesign (コトデザイン)

- ▶ 来店客は店頭でのタブレット端末で商品を選び、オリジナルデザインを直感的な操作で簡単に作成することができる
- ▶ 店舗側はデータ出力が簡単に行え、受注状況の一元管理が可能
- ▶ 店舗やイベントのイメージに合わせて画面デザインや商品棚をカスタマイズ

来店客

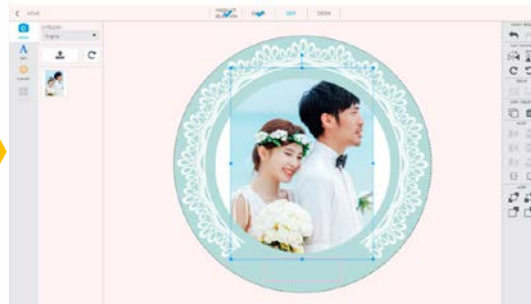
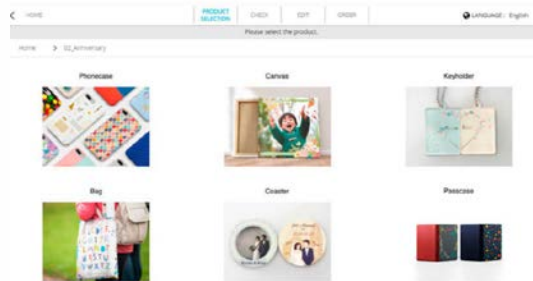
店舗

① 商品を選ぶ

② デザインする

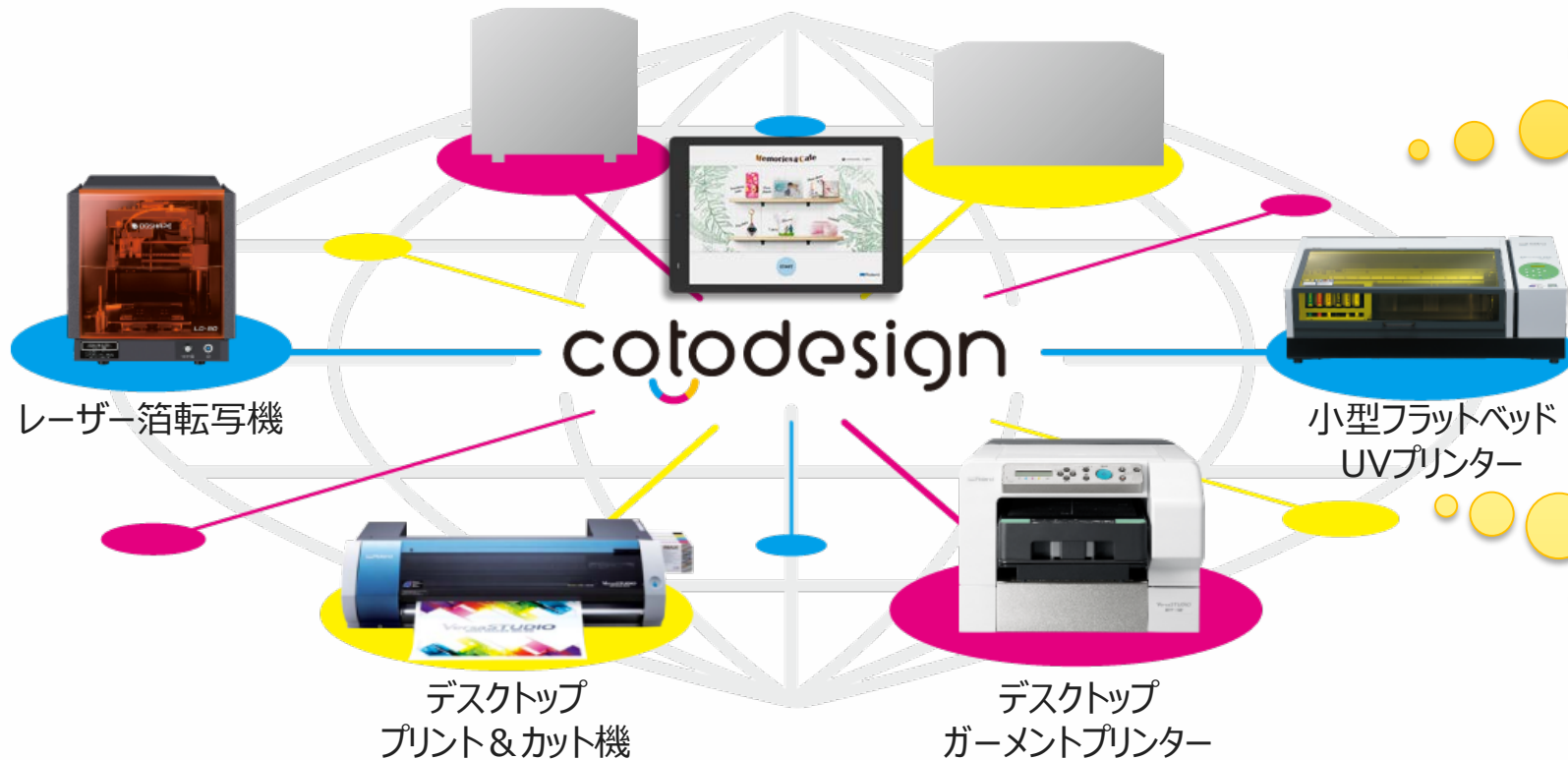
③ 注文する

④ 印刷する



cotodesignソフトを中心としたビジネス提案

幅広い機器に接続できることで、多様な商品へのニーズや
限られた店舗スペースにも柔軟に対応し、顧客のビジネスに貢献



さまざまな
商品へのニーズ



限られた店舗
スペースでのニーズ



デスクトップサイズ ガーメントプリンター *VersaSTUDIO BT-12*

▶ 綿素材に手軽に簡単に直接印刷

Tシャツやトートバッグ、
インテリアグッズなど、
さまざまなアイテムに簡単にプリント



▶ コンパクトサイズで省スペース

▶ cotodesignソフトとの連携で
店舗での印刷サービスを
トータルにサポート



イベントでの積極的なPR活動

VOGUE FASHION'S NIGHT OUT 2018 アーバンリサーチ 表参道ヒルズ店様



来場者に当社UVプリンターでイベントデザインと名前を印刷したオリジナルコースターを配布

WILD-1 印西ビッグホップ店様 (アウトドア雑誌 fam とのコラボイベント)

来場者に当社UVプリンターで名入れをしたランタン型のチャームを配布



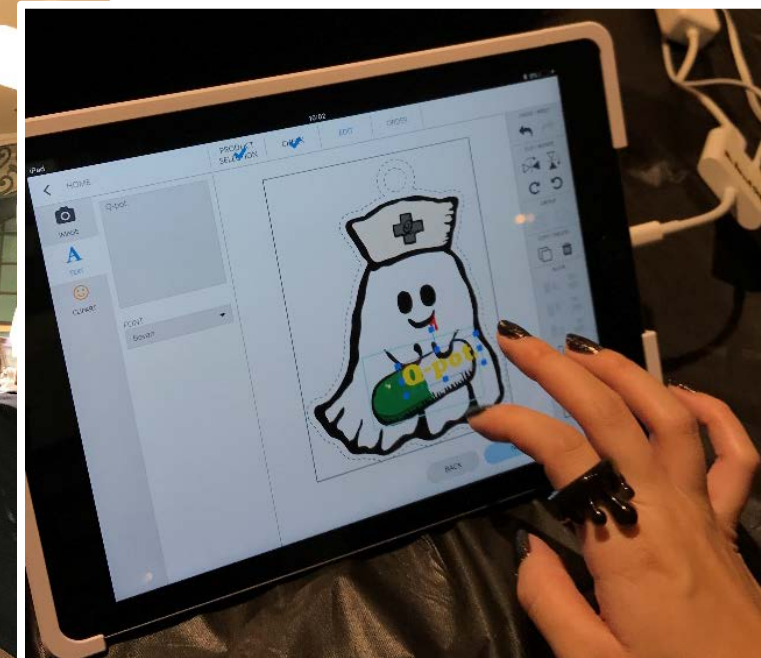
イベントでの積極的なPR活動



Q-pot. (株式会社グラム様)

イクスピアリ(東京ディズニーリゾート内)での
期間限定出店

当社のレーザー箔転写機 LD-80で
名入れしたチャームを販売



ソフトウェア

- cotodesignソフトウェア対応製品の増加とアプリケーションの拡大
- cotodesignソフトウェアの機能、使いやすさの向上

コンテンツ

- 来店客や店舗ユーザーの多様なニーズに対応する
デザインコンテンツの獲得と提供

ビジネスモデル

- ターゲット業種ごとのビジネスモデルの構築
- 拡販に向けたチャネル開拓

デジタル
プリンティング
事業

COTO(コト)
事業

 DGSHAPE
事業

デンタル



3Dものづくり



医療支援システム



デンタル： デンタル加工機 地域別販売状況

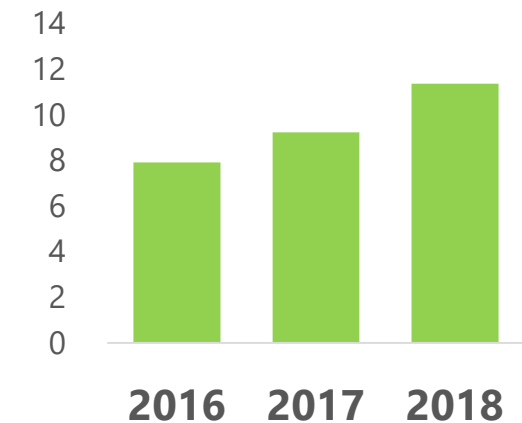


南北アメリカ地域

23%UP



(億円)

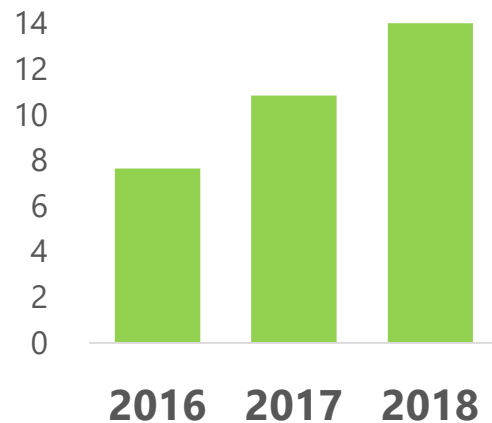


アメリカ
25%UP

ブラジル
68%UP

EMEA地域

33%UP

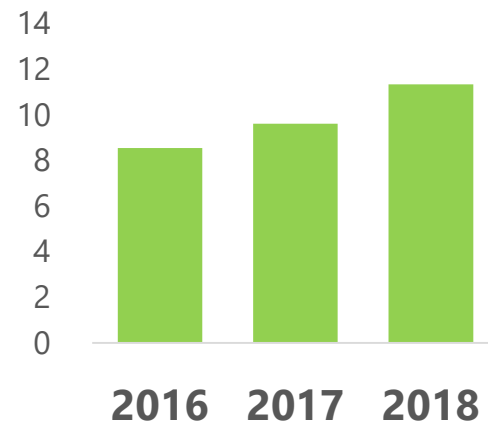


ロシア
32%UP

東欧諸国
90%UP

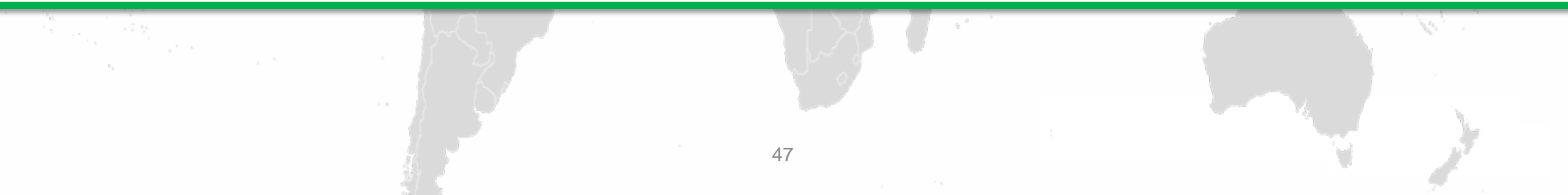
アジアパシフィック地域

18%UP



中国
26%UP

日本
8%UP



デンタル： ソフトウェアによる新たな価値提案

デンタル加工機のフラッグシップモデルDWX-52DCiに付属した稼働管理ソフトウェア DWINDEX

- ▶ 稼働状況を自動的にモニタリングし、コンピュータ画面上でさまざまな情報を一元的に把握できる
 - ・ ミリングマシンの稼働時間、稼働率
 - ・ ミリングバーの使用時間、使用率
 - ・ 材料の加工時間、使用履歴 など
- ▶ 効率的な運用管理や投資対効果の算出に貢献
- ▶ **顧客への価値 ⇒ 加工業務に加え、管理業務の効率化を実現**
優位性・差別化 ⇒ 機器（ハード）の競争に
管理ソフトという新たな競争軸を追加
- ▶ **機能や利便性を高めた新たなバージョンを開発中**

DWINDEX



デンタル： ウェット方式デンタル加工機の新製品

ガラスセラミックスとハイブリッドレジンの加工に
特化したウェット方式のデンタル加工機 DWX-42W

▶ **新設計の自社製スピンドルを搭載**

必要エア流量・必要エア圧

約 **70%** 削減

加工時間

約 **50%** 短縮

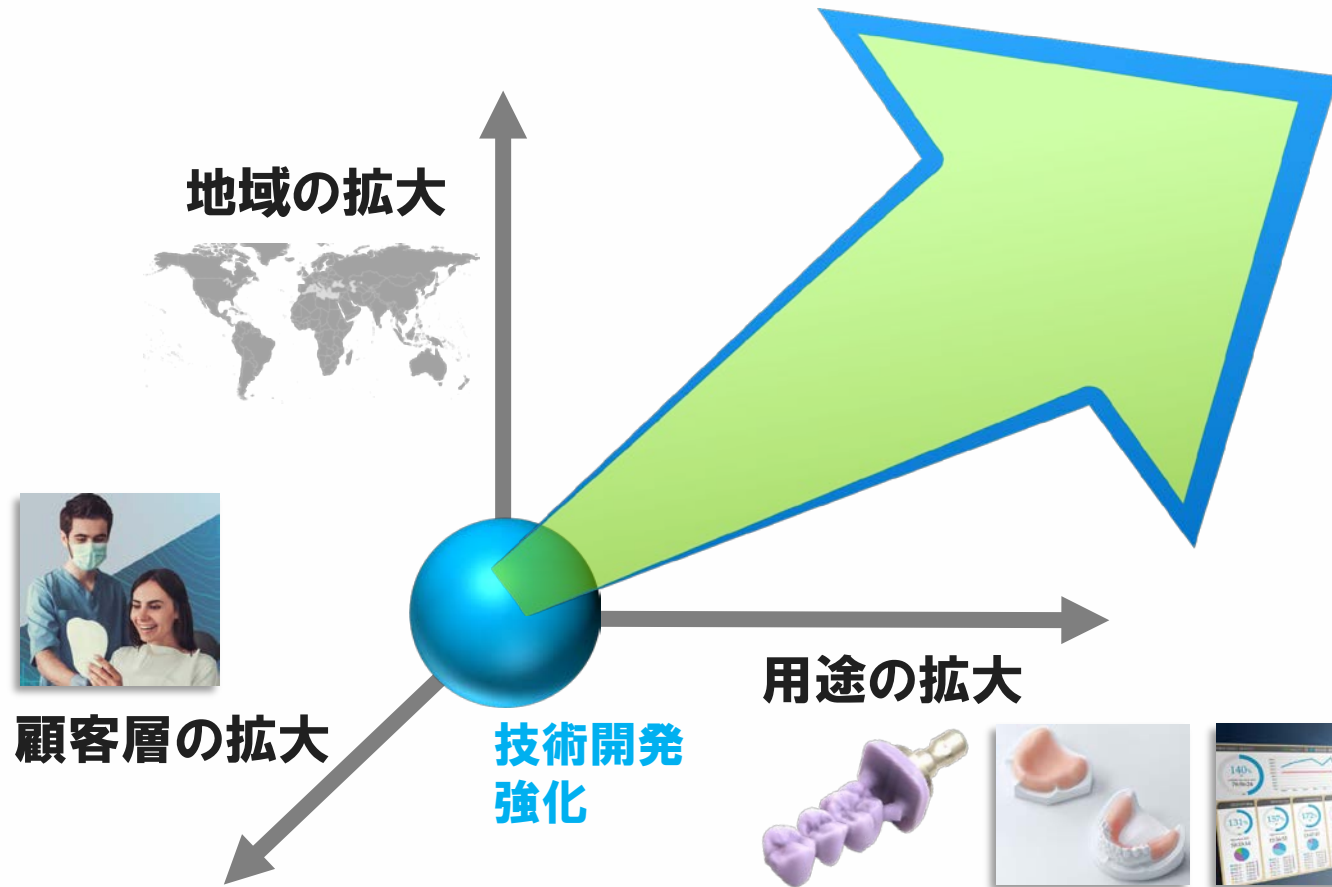
▶ **歯科クリニックでの使用にも適した
コンパクトデザインと高いメンテナンス性**



DWX-42W



デンタル： 持続的成長に向けて



3つの成長ドライバーとそれを支える
技術開発の強化で、デンタル事業の
持続的な成長を実現する



医療支援システム：手術器具管理ソリューション



Eirthemis エルテミス



手術器具の保全・管理を包括的に支援するソフトウェア

▶ 「Eirthemis MD」、「Eirthemis KT」、「Eirthemis BIManager」の3点をラインナップ

▶ 当社の生産システム「デジタル屋台」の技術やノウハウを活かし、病院が直面する手術器具管理の課題を解決

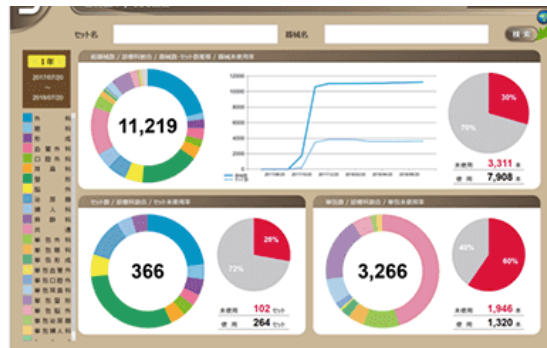
▶ 300～500床程度の中規模病院を対象に、2019年の導入を目指す

Eirthemis MD

作業指示書の電子化



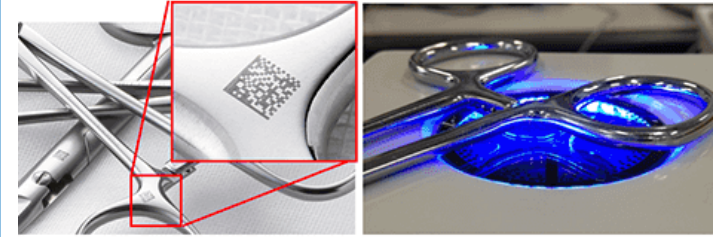
Eirthemis BIManager



集計されたデータを見やすく表示

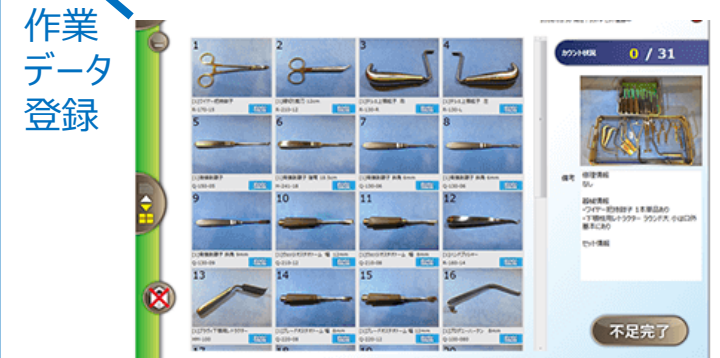
Eirthemis KT

医療器具の保全・作業管理の支援



器具へのマーキング

自動認識



作業データ登録

個品の管理機能

3Dものづくり： デスクトップ彫刻機の新製品

約30年の実績があるデスクトップ彫刻機の新製品

累計約10,000台出荷実績のあるEGX-350の後継機

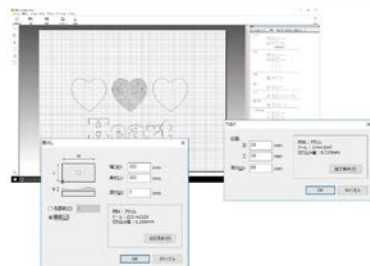
- ▶ グッズへの名入れ、銘板、電柱札、点字などさまざまな彫刻に対応



- ▶ インターフェイスやソフトウェアを見直し、ユーザーの利便性を向上



レーザーポインタ搭載で
安定した彫刻



新アプリケーションソフト
Dr.EngravePlus



中期経営計画の位置づけと課題

2018 ~ 2020

成長ステージに向けた転換期



成長分野の拡大



サイン市場向けプリンター売上の下げ止め



収益性の改善

2021 ~

目指す姿を実現する
新たな成長ステージ

※ 成長曲線イメージ

本資料に記載されている当社の業績見通し、計画、戦略などのうち、歴史的事実でないものは、将来の業績に係る見通しです。これらは現時点（2019年2月18日現在）で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断したものであり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があります。

Appendix

ローランド ディー.ジー.株式会社



2018年12月期 連結業績

(単位：百万円)

	2017年度		2018年度				前期比		
	実績	売上比	期初予想	売上比	実績	売上比	増減額	比率	為替影響除外 実質ベース
売上高	43,573	100.0%	43,600	100.0%	42,774	100.0%	-798	98.2%	98.1%
売上総利益	19,346	44.4%	19,400	44.5%	19,094	44.6%	-252	98.7%	98.6%
販管費	15,493	35.6%	16,000	36.7%	14,844	34.7%	-649	95.8%	95.7%
営業利益	3,853	8.8%	3,400	7.8%	4,250	9.9%	396	110.3%	110.0%
経常利益	3,804	8.7%	3,200	7.3%	3,976	9.3%	172	104.5%	104.0%
当期純利益	1,918	4.4%	2,200	5.0%	2,881	6.7%	963	150.2%	150.3%
EPS (円)	153.19		175.67		229.66				
為替レート (円)	USD	112.20	110.00		110.44				
	EUR	126.70	130.00		130.45				

(単位：百万円)

※当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

為替 影響額	売上高	+24
	営業利益	+12

2018年12月期 品目別売上高

(単位：百万円)

	2017年度		2018年度		前期比	
	実績	構成比	実績	構成比		為替影響除外 実質ベース
プリンター	16,110	37.0%	14,246	33.3%	88.4%	88.3%
プロッタ	1,491	3.4%	1,336	3.1%	89.7%	89.8%
工作機器 (DGSHAPE)	5,005	11.5%	5,619	13.2%	112.3%	111.9%
サプライ	13,676	31.4%	13,652	31.9%	99.8%	99.9%
その他	7,288	16.7%	7,919	18.5%	108.6%	108.7%
合計	43,573	100.0%	42,774	100.0%	98.2%	98.1%

2018年12月期 地域別売上高

(単位：百万円)

	2017年度		2018年度		前期比	
	実績	構成比	実績	構成比		為替影響除外 実質ベース
日本	5,043	11.6%	4,633	10.8%	91.9%	91.9%
北米	11,930	27.4%	12,267	28.7%	102.8%	104.4%
欧州	15,878	36.4%	16,203	37.9%	102.0%	99.1%
アジア	3,681	8.4%	3,517	8.2%	95.6%	95.3%
その他	7,039	16.2%	6,153	14.4%	87.4%	91.1%
合計	43,573	100.0%	42,774	100.0%	98.2%	98.1%

2019年12月期 連結業績予想

(単位：百万円)

	2018年度		2019年度 予想		前期比		
	実績	売上比	予想	売上比	増減額	比率	為替影響除外 実質ベース
売上高	42,774	100.0%	42,000	100.0%	-774	98.2%	101.9%
売上総利益	19,094	44.6%	18,100	43.1%	-994	94.8%	103.2%
販管費	14,844	34.7%	15,100	36.0%	256	101.7%	104.4%
営業利益	4,250	9.9%	3,000	7.1%	-1,250	70.6%	96.5%
経常利益	3,976	9.3%	2,800	6.7%	-1,176	70.4%	98.1%
当期純利益	2,881	6.7%	1,900	4.5%	-981	65.9%	93.7%
EPS (円)	229.66		151.33				
為替レート (円)	USD	110.44	105.00				
	EUR	130.45	125.00				

(単位：百万円)

		USD	EUR
為替感応度 (2018実績ベース)	売上高	124	112
	営業利益	90	50

※ 当期純利益は親会社株主に帰属する当期純利益

2019年12月期 品目別売上高予想

(単位：百万円)

	2018年度		2019年度 予想		前期比	
	実績	構成比	予想	構成比		為替影響除外 実質ベース
プリンター	14,246	33.3%	14,490	34.5%	101.7%	106.0%
プロッタ	1,336	3.1%	1,330	3.2%	99.5%	104.1%
工作機器 (DGSHAPE)	5,619	13.2%	5,900	14.0%	105.0%	109.0%
サプライ	13,652	31.9%	13,110	31.2%	96.0%	100.0%
その他	7,919	18.5%	7,170	17.1%	90.5%	93.5%
合計	42,774	100.0%	42,000	100.0%	98.2%	101.9%

2019年12月期 地域別売上高予想

(単位：百万円)

	2018年度		2019年度 予想		前期比	
	実績	構成比	予想	構成比		為替影響除外 実質ベース
日本	4,633	10.8%	4,820	11.5%	104.0%	104.0%
北米	12,267	28.7%	12,280	29.2%	100.1%	105.4%
欧州	16,203	37.9%	15,290	36.4%	94.4%	98.6%
アジア	3,517	8.2%	3,480	8.3%	98.9%	100.7%
その他	6,153	14.4%	6,130	14.6%	99.6%	103.9%
合計	42,774	100.0%	42,000	100.0%	98.2%	101.9%